



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 ハウスコム株式会社 上場取引所 東
コード番号 3275 URL <https://www.housecom.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 穂
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 風間 直毅 TEL 03-6717-6939
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,423	6.2	△5	—	3	—	△9	—
2024年3月期第1四半期	3,222	△11.7	△57	—	△56	—	△51	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △9百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 △52百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△1.30	—
2024年3月期第1四半期	△6.64	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」につきましては、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,182	7,148	69.9
2024年3月期	10,781	7,240	66.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 7,117百万円 2024年3月期 7,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,523	4.5	△114	—	△102	—	△51	—	△6.79
通期	14,001	3.5	560	11.4	744	8.6	498	21.3	65.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,790,000株	2024年3月期	7,790,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	164,938株	2024年3月期	148,938株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	7,637,544株	2024年3月期1Q	7,712,069株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、TDnetにて開示するとともに2024年7月31日付で当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 事業等のリスク	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. その他	12
(1) 第1四半期連結会計期間の連結業績	12
(2) 連結業績予想	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、景気に足踏みも見られましたが、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続くことが期待されています。

このような環境の下、ハウコムグループ（当社及び当社の連結子会社、以下「当社グループ」）のコア事業を展開する不動産賃貸仲介業界は、日本で住居を探す外国人や企業など法人からの賃貸需要が大都市圏を中心に増加したことも相まって、引き続き底堅い需要の下で推移しています。しかしながら、欧米や中国などの海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクや、物価上昇、中東やウクライナをめぐる情勢、金融資本市場の変動等の要因が国内の諸産業に影響を及ぼすことになれば、不動産賃貸仲介業界にも影響が生じる可能性があります。また、進行する人材不足がサービス品質や収益の低下を招くことも懸念されます。

こうした変動下においても、収益を確保し、持続的な成長を確保するためには、更なる事業の効率化を図り、事業ポテンシャルの高い地域に絞った新店舗の出店を実施するとともに、当社グループを構成する多様な「個」にフォーカスし、当社グループが社員一人ひとりに対し、働き甲斐を体感できる環境を常に提供できる企業体に変容、進化する必要があります。こうして生まれる社員のエンゲージメント力が顧客サービスに作用することで、より良い顧客体験を提供することが当社グループの本年度の重要な経営課題になっており、これに向け、グループワイドで複数の施策を講じています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結経営成績は、営業収益3,423百万円（前年同期比6.2%増、201百万円増）、営業損失5百万円（前年同四半期は営業損失57百万円）、経常利益3百万円（前年同四半期は経常損失56百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失51百万円）となりました。なお、税金等調整前四半期純利益と四半期純損失との差額である法人税等合計13百万円の内訳は、主として住民税均等割額によるものです。

セグメント毎の業績は、次のとおりです。また、セグメント区分による各事業の連結決算への反映期間は（注1）（注2）に記載しています。

① 不動産関連事業

当社グループのコア事業で、不動産賃貸仲介及び関連サービスから成る不動産関連事業について、営業収益は2,843百万円（前年同期比0.9%増、25百万円増）、営業利益は467百万円（前年同期比11.4%増、47百万円増）となりました。賃貸需要が年間で最も旺盛になる1月から3月にかけての繁忙期が過ぎ、営業収益は前期第4四半期に比べ減少しましたが、当第1四半期連結累計期間の仲介件数は前年同期並みに推移し、仲介単価の上昇も相まって、不動産関連事業の営業収益、営業利益は堅調に推移しました。また、6月に愛知県名古屋市の金山に新店舗を出店し、2025年3月末までに合計5店舗の新規出店を見込んでいます。さらに、2023年6月に株式を取得し子会社となった不動産に関するフランチャイズ「クラスモ」ブランドを関西圏に展開する株式会社シーアールエヌ（同年11月に完全子会社化）は、前第1四半期は連結損益の対象ではありませんでしたが、当第1四半期から収益に寄与しています。

② 施工関連事業

不動産仲介を契機とする家主様・入居者様からの原状回復工事やリフォーム工事、鍵交換・サニタリー（害虫駆除、光触媒）工事の依頼に対応する諸工事等と、リフォームや改修工事等に関わる営繕・建築請負工事、下請け工事等から成る当社グループの施工関連事業について、営業収益は580百万円（前年同期比43.6%増、176百万円増）、営業利益は57百万円（前年同期比20.4%増、9百万円増）となりました。3月決算を基本とする当社グループの連結子会社の中で唯一、12月に決算を行っていたエスケイビル建材株式会社の決算期を変更し、同社の2024年1月から6月までの6ヶ月分の業績を当第1四半期に取り込んだことや、同社による大型案件の受注により、施工関連事業の営業収益、営業利益は前年同期比で大きく伸長しました。

（注1）「不動産関連事業」はハウコム株式会社及び子会社13社の合計14社により構成されています。また、当第1四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。

ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。

ハウコム東東京株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。

ハウコム西東京株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。

ハウコム東神奈川株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。

ハウコム西神奈川株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコム埼玉株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコム千葉株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコム関東株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコム静岡株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコム東海株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 大阪ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 琉球ハウコム株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 ハウコムテクノロジーズ株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 株式会社シーアールエヌ 2024年4月1日より2024年6月30日迄。

(注2) 「施工関連事業」は子会社2社により構成されています。また、当第1四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。なお、エスケイビル建材株式会社は、決算期変更に伴い2024年1月1日から2024年6月30日までを当第1四半期連結累計期間に取り込むこととなりました。

ハウコムコミュニケーションズ株式会社 2024年4月1日より2024年6月30日迄。
 エスケイビル建材株式会社 2024年1月1日より2024年6月30日迄。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減額	増減率
営業収益				
不動産関連事業	2,818,472	2,843,602	25,130	0.9%
施工関連事業	404,047	580,228	176,180	43.6%
合計	3,222,519	3,423,830	201,310	6.2%
営業利益又は営業損失(△)				
不動産関連事業	420,120	467,804	47,684	11.4%
施工関連事業	48,077	57,894	9,817	20.4%
調整額	△525,624	△531,286	△5,662	—
合計	△57,426	△5,587	51,839	—
経常利益又は経常損失(△)	△56,844	3,757	60,601	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△51,195	△9,942	41,252	—

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、10,182百万円(前連結会計年度末は10,781百万円)となり、前連結会計年度末と比べ598百万円減少しました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、5,938百万円(前連結会計年度末は6,480百万円)となり、前連結会計年度末と比べ541百万円減少しました。これは現金及び預金が452百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、4,244百万円(前連結会計年度末は4,300百万円)となり、前連結会計年度末と比べ56百万円減少しました。これは無形固定資産が68百万円減少したことが主たる要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,104百万円（前連結会計年度末は2,639百万円）となり、前連結会計年度末と比べ535百万円減少しました。これは税金の納付を行ったことにより未払法人税等が108百万円減少したこと、賞与の支給を行ったことにより賞与引当金が364百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、929百万円（前連結会計年度末は901百万円）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、7,148百万円（前連結会計年度末は7,240百万円）となり、前連結会計年度末と比べ91百万円減少しました。

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

(単位：千円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減額
流動資産	6,480,363	5,938,546	△541,816
有形固定資産	330,997	336,841	5,844
無形固定資産	1,517,818	1,449,463	△68,354
投資その他の資産	2,451,830	2,457,920	6,090
資産合計	10,781,008	10,182,772	△598,236

	2024年3月末	2024年6月末	増減額
流動負債	2,639,287	2,104,228	△535,059
固定負債	901,167	929,972	28,804
純資産	7,240,553	7,148,571	△91,982

	2024年3月末	2024年6月末
自己資本比率	66.9%	69.9%

当社グループの財政状態は、これまでの事業活動の結果として資金と資本の蓄積が進み、高い水準の自己資本比率（69.9%）であり、安全性の高い状況にあると認識しています。企業環境と事業戦略により重視すべき基準が変わり得るため単独の指標による評価は行っておりませんが、現時点では、成長投資向け資金・株主還元用原資が確保されているとともに、不確実性に対応することのできる財務内容であると評価しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値から変更はありません。

(4) 事業等のリスク

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,228,911	4,776,006
受取手形及び営業未収入金	517,425	408,988
棚卸資産	102,808	132,646
その他	643,571	633,284
貸倒引当金	△12,353	△12,380
流動資産合計	6,480,363	5,938,546
固定資産		
有形固定資産	330,997	336,841
無形固定資産		
のれん	596,546	581,715
顧客関連資産	69,278	64,948
ソフトウェア	844,805	787,140
ソフトウェア仮勘定	792	9,350
その他	6,394	6,308
無形固定資産合計	1,517,818	1,449,463
投資その他の資産		
投資有価証券	6,508	6,518
営業保証金	976,000	991,000
その他	1,469,321	1,460,402
投資その他の資産合計	2,451,830	2,457,920
固定資産合計	4,300,645	4,244,225
資産合計	10,781,008	10,182,772
負債の部		
流動負債		
営業未払金	341,051	279,653
未払費用	421,621	513,798
未払法人税等	136,964	28,487
未払消費税等	261,813	176,514
賞与引当金	678,428	313,830
その他	799,407	791,943
流動負債合計	2,639,287	2,104,228
固定負債		
退職給付に係る負債	765,767	782,289
資産除去債務	59,335	59,335
その他	76,065	88,347
固定負債合計	901,167	929,972
負債合計	3,540,455	3,034,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,630	424,630
資本剰余金	333,030	338,786
利益剰余金	6,607,584	6,528,872
自己株式	△140,525	△160,493
株主資本合計	7,224,719	7,131,794
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△15,437	△14,495
その他の包括利益累計額合計	△15,437	△14,495
新株予約権	31,271	31,271
純資産合計	7,240,553	7,148,571
負債純資産合計	10,781,008	10,182,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収益	3,222,519	3,423,830
営業費用	3,279,946	3,429,417
営業損失(△)	△57,426	△5,587
営業外収益		
受取利息	421	0
受取補償金	—	9,362
雑収入	870	258
営業外収益合計	1,291	9,621
営業外費用		
支払利息	709	17
雑損失	—	259
営業外費用合計	709	277
経常利益又は経常損失(△)	△56,844	3,757
特別利益		
負ののれん発生益	7,385	—
特別利益合計	7,385	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△49,458	3,757
法人税、住民税及び事業税	4,830	15,250
法人税等調整額	△3,093	△1,550
法人税等合計	1,737	13,700
四半期純損失(△)	△51,195	△9,942
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△51,195	△9,942

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△51,195	△9,942
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△991	942
その他の包括利益合計	△991	942
四半期包括利益	△52,187	△9,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△52,187	△9,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループの営業形態として賃貸入居需要の繁忙期である第4四半期に賃貸仲介件数が増加することから、業績は季節的に変動し、営業収益・利益ともに上期より下期、特に第4四半期の割合が大きくなる傾向があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	81,720千円	78,015千円
のれんの償却額	14,831千円	14,831千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	2,818,472	404,047	3,222,519	—	3,222,519
仲介手数料収入	1,297,030	—	1,297,030	—	1,297,030
仲介業務関連収入	1,512,864	—	1,512,864	—	1,512,864
完成業務高	—	404,047	404,047	—	404,047
その他の収入	8,577	—	8,577	—	8,577
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,818,472	404,047	3,222,519	—	3,222,519
セグメント利益	420,120	48,077	468,197	△525,624	△57,426

(注) 1. セグメント利益の調整額△525,624千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「不動産関連事業」のセグメントにおいて、株式会社シーアールエヌの株式を取得したことにより、負ののれん発生益を記載しております。

当該事象による負ののれん発生益の計上額は7,385千円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	2,843,602	580,228	3,423,830	—	3,423,830
仲介手数料収入	1,313,189	—	1,313,189	—	1,313,189
仲介業務関連収入	1,502,485	—	1,502,485	—	1,502,485
完成業務高	—	580,228	580,228	—	580,228
その他の収入	27,926	—	27,926	—	27,926
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,843,602	580,228	3,423,830	—	3,423,830
セグメント利益	467,804	57,894	525,699	△531,286	△5,587

(注) 1. セグメント利益の調整額△531,286千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 第1四半期連結会計期間(4月～6月)の連結業績

(単位：千円)

	2023年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2024年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2025年3月期 第1四半期 (4月～6月)	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	3,230,086	2,818,472	2,843,602	25,130	0.9%
施工関連事業	419,097	404,047	580,228	176,180	43.6%
合計	3,649,183	3,222,519	3,423,830	201,310	6.2%
営業費用	3,554,051	3,279,946	3,429,417	149,471	4.6%
営業利益又は営業損失(△)					
不動産関連事業	583,228	420,120	467,804	47,684	11.4%
施工関連事業	35,401	48,077	57,894	9,817	20.4%
調整額	△523,498	△525,624	△531,286	△5,662	—
合計	95,131	△57,426	△5,587	51,839	—
営業利益率	2.6%	△1.8%	△0.2%	—	1.6p
営業外損益	1,864	582	9,344	8,762	—
経常利益又は経常損失(△)	96,996	△56,844	3,757	60,601	—
経常利益率	2.7%	△1.8%	0.1%	—	1.9p
特別損益	—	7,385	—	△7,385	—
法人税等	5,436	1,737	13,700	11,963	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	91,559	△51,195	△9,942	41,252	—

(2) 連結業績予想(2024年5月2日公表)

① 第2四半期連結累計期間の実績と計画

(単位:千円)

	2023年3月期 第2四半期 実績 (4月~9月)	2024年3月期 第2四半期 実績 (4月~9月)	2025年3月期 第2四半期 計画 (4月~9月)	増減率
営業収益				
不動産関連事業	6,061,213	5,488,478	5,580,743	1.7%
施工関連事業	796,625	755,760	943,044	24.8%
合計	6,857,839	6,244,239	6,523,788	4.5%
営業費用	6,858,792	6,404,673	6,638,055	3.6%
営業損失(△)	△953	△160,434	△114,267	—
営業利益率	△0.0%	△2.6%	△1.8%	0.8p
営業外損益	4,906	3,512	11,871	237.9%
経常利益又は経常損失(△)	3,953	△156,921	△102,396	—
経常利益率	0.1%	△2.5%	△1.6%	0.9p
特別損益	—	7,385	7,390	0.1%
法人税等	21,138	△28,489	△43,170	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,185	△121,132	△51,834	—
四半期純利益率	△0.3%	△1.9%	△0.8%	1.1p

② 通期の実績と計画

(単位:千円)

	2023年3月期 通期 実績 (4月~3月)	2024年3月期 通期 実績 (4月~3月)	2025年3月期 通期 計画 (4月~3月)	増減率
営業収益				
不動産関連事業	12,540,795	11,951,172	12,147,587	1.6%
施工関連事業	1,638,522	1,577,880	1,854,145	17.5%
合計	14,179,318	13,529,052	14,001,733	3.5%
営業費用	13,784,994	13,026,481	13,441,663	3.2%
営業利益	394,323	502,571	560,069	11.4%
営業利益率	2.8%	3.7%	4.0%	0.3p
営業外損益	226,349	183,112	184,645	0.8%
経常利益	620,673	685,683	744,715	8.6%
経常利益率	4.4%	5.1%	5.3%	0.2p
特別損益	△38,368	△116,832	△38,092	—
法人税等	254,953	157,906	208,363	32.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	327,351	410,857	498,259	21.3%
当期純利益率	2.3%	3.0%	3.6%	0.6p